絶版バイクを買おう、走ろう!!
「絶版バイクス13」

Zeppan BIKES 13

冒頭特集 絶版車を買おう!!
カワサキ750SS/H2
が欲しい!!

巻頭特集
Remember Zeppan BIKES
ホンダCB
あのサウンドに酔いしれる HONDA DREAM CB750FOUR Series 1969~1978
「20世紀のサウンド」

巻末特集:いま買える全国の
絶版バイク情報!

Zeppan ANOTHER World
憧れのアメリカンスタイル
カワサキ「LTD」4気筒

Zeppan SUZUKI Sprint
「水冷ガンマ」
スプリント真骨頂!

Zeppan PAINT Shop
絶版車「塗る」なら
このお店!!

Zeppan Before 60S
YAMAHA JUNIOR AT90 1965

■本誌読者と絶版☆2スト原2ライフ/絶版車とメンテナンス工具 他

バイクブロスWEBはこちら バイクブロス

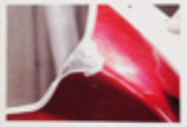
ボバンタンクも模型風のウロコ、古い塗膜は完全に剥離して下地からやり直す。ラッピング塗装でカスタム感を強調しながら、タイガーカラーのグラフィックなどのデザイン。

エンジン塗装向け塗料として、耐熱効果に優れたガンコート と、グローバルデザイン独自のST9000が用意されている。後者はカワサキ車用エンジンに適した温度と塗膜の薄みとキリや具合が好評だ。

Zeppan
PAINT SHOP

フレームペイントの依頼も多い。価格帯表示はパウダーコーティング、仕上がりにこだわるならダイヤモンドコーティングを勧めている。ダイヤモンドコーティングならフレーム外品塗装に調合できる。

バイク用パーツの素材は金属だけではない。樹脂、FRPからゴムがにエラストマー素材にカラフル塗装で補修を行った上でペイントを行う。



パウダー、ダイヤモンドコーティングによるキャスホイール塗装はアルミだけでなく、マグネシウムにも対応。大型塗装機器を活用したマンツーの耐熱塗装も好評のメニューである。

充実した工場スペースとは別に、車検仕事を行う別棟がある。ここにはパソコンやカッティングマシンがあり、ロゴやグラフィックのマスキングシートを切り出したり、仕上がった製品の補修を行う。

外装まであらゆるパーツのペイントに対応できるのがグローバルデザインの強みである。

絶版車ユーザーの最大の関心事であろう外装パーツのペイントまで、純正仕上げからカスタムペイントまで、幅広いユーザーが訪れている。ホームページに掲載された施工事例を見れば、どんなユーザーにも応えてくれることが分かるはず。過去に作業したライダーも多くのロゴデータの多くはパソコンに収めてあり、いつでもスキングシートに切り出せるから、文字入れを含めた作業でもシャープな仕上がりを期待できる。

充実した設備と仕上がりにこだわるスタッフの熱意がみなぎるグローバルデザイン。パーツ一点からフルレストアまで、「塗ってみたい」というユーザーに最適な答えを導き出してくれるはずだ。

フレーム脱着から200℃対応の焼き付け塗装まで一貫してでき、グローバルデザイン代表の大野博幸さん。国産、外車バイクショップから個人ユーザー、レストアからカスタムまで幅広いユーザーから頼りにされている。

大型ブラストキャビネットや パウダーペイントなど 充実した設備で妥協なく 納得の仕上がりを実現。

フレームや外装パーツ、ホイールやエンジンなど あらゆるバイク部品の塗装を行うグローバルデザイン。 その仕事を支えているのが充実した設備類である。 下地作りから仕上げまで一貫して行うことで ユーザーや他のショップからも頼られる存在となっている。

GLOBAL DESIGN

グローバルデザイン
千葉県香取郡多古町大門162-13
Phone0479-75-1618
http://www.bike-paint.net

バイク用としては最大クラスのブースとブースは遮断ペイント、パウダーコーティングのいずれにも対応する。フレームやエンジン、外装までどんなパーツでもペイントできる。

スプレーブースと乾燥スペースがあれば、取りあえず作業できるのがペイントである。だからちょっと腕に覚えのある絶版車ユーザーの中には、自家塗装を楽しんでいる人もいるはずだ。ただし、ハイレベルに仕上げるには相応の設備が必要だ。下地作りや乾燥など、作業に不可欠な工程にこだわるから、むしろ設備の方が重要といわれることもあるほどだ。

千葉県北東部、成田空港の近くにあるグローバルデザインは、大型のスチールガレージを連ねた工場内にサンドブラストキャビネットや大型の乾燥機器を見ただけで、他のペイントショップとはひと味もふた味も異なる独自性を感じさせる。ペイント業界で10年のキャリアを持つ大野博幸代表は、上質な仕上がりには何よりも下地作りが重要であることを説く。

フレームやエンジンなどあらゆるバイク部品の塗装を行うグローバルデザイン。その仕事を支えているのが充実した設備類である。下地作りから仕上げまで一貫して行うことでユーザーや他のショップからも頼られる存在となっている。

GLOBAL DESIGN

グローバルデザイン
千葉県香取郡多古町大門162-13
Phone0479-75-1618
http://www.bike-paint.net

バイク用としては最大クラスのブースとブースは遮断ペイント、パウダーコーティングのいずれにも対応する。フレームやエンジン、外装までどんなパーツでもペイントできる。

スプレーブースと乾燥スペースがあれば、取りあえず作業できるのがペイントである。だからちょっと腕に覚えのある絶版車ユーザーの中には、自家塗装を楽しんでいる人もいるはずだ。ただし、ハイレベルに仕上げるには相応の設備が必要だ。下地作りや乾燥など、作業に不可欠な工程にこだわるから、むしろ設備の方が重要といわれることもあるほどだ。

千葉県北東部、成田空港の近くにあるグローバルデザインは、大型のスチールガレージを連ねた工場内にサンドブラストキャビネットや大型の乾燥機器を見ただけで、他のペイントショップとはひと味もふた味も異なる独自性を感じさせる。ペイント業界で10年のキャリアを持つ大野博幸代表は、上質な仕上がりには何よりも下地作りが重要であることを説く。

スプレーブースと乾燥スペースがあれば、取りあえず作業できるのがペイントである。だからちょっと腕に覚えのある絶版車ユーザーの中には、自家塗装を楽しんでいる人もいるはずだ。ただし、ハイレベルに仕上げるには相応の設備が必要だ。下地作りや乾燥など、作業に不可欠な工程にこだわるから、むしろ設備の方が重要といわれることもあるほどだ。

千葉県北東部、成田空港の近くにあるグローバルデザインは、大型のスチールガレージを連ねた工場内にサンドブラストキャビネットや大型の乾燥機器を見ただけで、他のペイントショップとはひと味もふた味も異なる独自性を感じさせる。ペイント業界で10年のキャリアを持つ大野博幸代表は、上質な仕上がりには何よりも下地作りが重要であることを説く。

スプレーブースと乾燥スペースがあれば、取りあえず作業できるのがペイントである。だからちょっと腕に覚えのある絶版車ユーザーの中には、自家塗装を楽しんでいる人もいるはずだ。ただし、ハイレベルに仕上げるには相応の設備が必要だ。下地作りや乾燥など、作業に不可欠な工程にこだわるから、むしろ設備の方が重要といわれることもあるほどだ。

千葉県北東部、成田空港の近くにあるグローバルデザインは、大型のスチールガレージを連ねた工場内にサンドブラストキャビネットや大型の乾燥機器を見ただけで、他のペイントショップとはひと味もふた味も異なる独自性を感じさせる。ペイント業界で10年のキャリアを持つ大野博幸代表は、上質な仕上がりには何よりも下地作りが重要であることを説く。

スプレーブースと乾燥スペースがあれば、取りあえず作業できるのがペイントである。だからちょっと腕に覚えのある絶版車ユーザーの中には、自家塗装を楽しんでいる人もいるはずだ。ただし、ハイレベルに仕上げるには相応の設備が必要だ。下地作りや乾燥など、作業に不可欠な工程にこだわるから、むしろ設備の方が重要といわれることもあるほどだ。

千葉県北東部、成田空港の近くにあるグローバルデザインは、大型のスチールガレージを連ねた工場内にサンドブラストキャビネットや大型の乾燥機器を見ただけで、他のペイントショップとはひと味もふた味も異なる独自性を感じさせる。ペイント業界で10年のキャリアを持つ大野博幸代表は、上質な仕上がりには何よりも下地作りが重要であることを説く。

スプレーブースと乾燥スペースがあれば、取りあえず作業できるのがペイントである。だからちょっと腕に覚えのある絶版車ユーザーの中には、自家塗装を楽しんでいる人もいるはずだ。ただし、ハイレベルに仕上げるには相応の設備が必要だ。下地作りや乾燥など、作業に不可欠な工程にこだわるから、むしろ設備の方が重要といわれることもあるほどだ。

千葉県北東部、成田空港の近くにあるグローバルデザインは、大型のスチールガレージを連ねた工場内にサンドブラストキャビネットや大型の乾燥機器を見ただけで、他のペイントショップとはひと味もふた味も異なる独自性を感じさせる。ペイント業界で10年のキャリアを持つ大野博幸代表は、上質な仕上がりには何よりも下地作りが重要であることを説く。